

発行
一宮市児童育成連絡協議会
事務局
一宮市社会福祉センター
思いやり会館内・2階
一宮市桜1丁目12番1号
TEL・FAX 0586-73-0356
ホームページアドレス
<http://home.owari.ne.jp/~jido-ren/>
平成25年3月28日

一の宮っ子 第23号

僕たち起連区の子ども会は、どの子ども会も子供の人数がとても少なくて、一つの子ども会だけで発表するのは人数的に無理なので、起連区全体の中から高学年を中心に集まつて発表する事になりました。

僕たちが発表したもののは、「仲間探し」という遊びです。自分に配られたカードに描いてある動物をジエスチャーで表現するのですが、練習の時は、はづかしくてなかなかできませんでした。だけど当日は、市民会館でリハーサルをした時に、現場の緊張感や真剣さ、指導してくださいといった大人の方々の一生懸命さが伝わってきて、僕たちも頑張って一生懸命やらなくては、という気持ちがわき出てきて、頑張りました。リハーサルの後も、本番までの間、役員の人達がリハーサルでは不十分だった所をいろいろ直してくれて、何度も練習しました。

本番は、今までの中で一番上手にできたと思います。一番最初集まつた時はみんなばらばら

あそびの発表

起連区 カナリア子ども会
六年 筒井 涼

で、ちゃんとできるのかとても不安でしたが、最後はみんなで力を合わせてしっかりと発表できて、一つの事をやり遂げた感じがしてうれしかったです。

新年子ども会大会

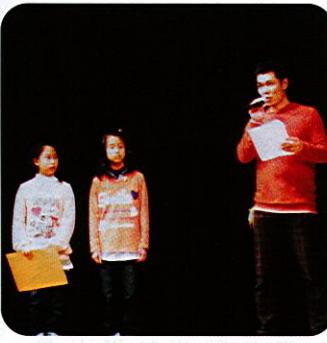


▲ちゃんと表現できるかな

小信中島連区 なかじま子ども会
六年 田中 佑樹

ぼく達は、新年子ども会大会に小信中島連区の代表として出ることになりました。内容は、ふだん子ども会でやっているゲームを発表するというものです。

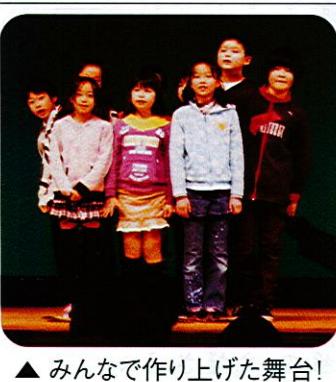
昨年のお楽しみ会でやった「聖徳太子ゲーム」をすることにしました。聖徳太子ゲームとは、何人かの子供達が一斉に言つた。聖徳太子ゲームといふゲームです。



▲しっかり伝わってるといいな

三条連区 五色町子ども会
六年 大嶋 翔子

昨年の夏ごろ新年子ども会大会に出演することを聞き、最初の話し合いをするため夏休みに六年生が集まりました。休題は「どんな遊びを発表す



▲みんなで作り上げた舞台!

前中リハーサルをしました。立ち位置やゲームの流れを確認しました。何度も練習をしてきましたのでスムーズにリハーサルが終わりました。

午後から本番が始まりました。ぼく達は第三部の二番目に出来ました。

舞台に立つとお客様がたくさんいたので緊張しました。ぼくのあいさつとゲームの説明から始まりました。みんなで練習してきたので本番も上手に発表できました。

六年生でこの行事に参加出来て、良い思い出になりました。

私はルール説明を担当することになり、ゆっくりはつきりとした。でもみんなの方を見る話そうと練習しました。新聞紙で進行する役などを決めるために、六年生が一人づつマイクを使い短い文章を読んでみました。少し緊張しました。



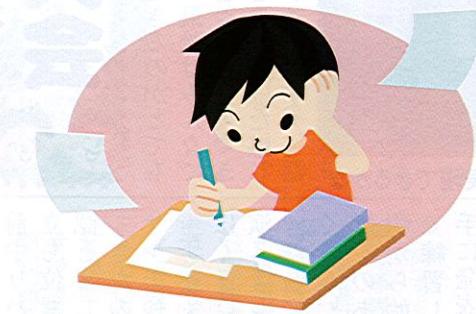
狛塚子ども会の六年生は、男子11人、女子6人です。壁新聞作りは、夏休みを利用して2日で作りました。テーマは、17人の子ぶた物語です。17人が、グループに分かれて、春のお祭り、中止になつてしまつたけどキックベースボールの練習の事など楽しかつた事、思い出に残つた事などを書きました。

みんなで集まると楽しき、始めはふざけて遊んでいた男子も、気がつくと真剣に作つてゐるにはとてもびっくりしました。

一つ一つの行事を思い出しながら楽しんで作事ができたのでよかったです。



工夫したところは、背景のにじや138タワー、パークなどをおり紙をちぎつては、つたところです。みんなのゆめがたくさんつまつたかべ新聞ができたので、とてもよかつたと思ひます。



わたしたち、南吉田子ども会六十二名は、「や
つてみたいお仕事なあに?」というテーマのかべ
新聞で、それぞれのしよう来のゆめについてカラ
フルなふうせんに書きました。
にじのかかつた空に 138 タワー パークからそ
れぞれのゆめをのせ



The image shows a vibrant, multi-panel poster for a Japanese school event. At the top, large green stylized characters read "大和町立第三小学校". Below this, a row of red circles contains the text "戸塚子七会". The central feature is a large circular collage of numerous small portrait photos of students, set against a dark background. This is surrounded by numerous large, colorful autumn leaves (yellow, orange, red) containing handwritten Japanese text. Some examples of the text include "おはようございます", "おめでとうございます", and "おつかれさまでした". The bottom of the poster features several rectangular panels with text and small images, such as "みんなで手をつなぎながら走る", "みんなで手をつなぎながら走る", and "みんなで手をつなぎながら走る". The overall theme is a festive autumn gathering.

ぼく達皆で、戸塚子ども会なんだなと、少しあたたかい気持ちになりました。それから、スペースの空いた所に、遠足や夏祭り、スポーツレクリエーションの集合写真をはって、コメントも入れました。また、夏休み前にがんばって作つた、一宮の七夕に飾つてもらった笹飾りの写真もはりました。この笹飾りは、ぼく達子どもとお母さんが、力を合わせた作品だったので、星まつり賞をいただけたのは、本当にうれしかつたです。

皆と壁新聞を作つて優秀賞に選ばれて、とてもいい思い出になりました。

大和町連区 戸塚子ども会
五年 早川 生真



西成連区 柚木風子ども会

六年 山内 まこ

私たちのかべ新聞は、六年生が五つの子ども会に分かれています。

テーマは「夏」です。

各子ども会は、楽しい思い出の行事を題材にして、まず色画用紙で各子ども会のカラーを決めました。それから行事の写真をはり、折り紙や手作りの飾りなどでバランスを考えながらはり付けていきました。細かい作業も多く大変な部分もありましたが、図工の時間みたいで楽しくできました。

完成したかべ新聞を見て感じたことは、一つ一つの小さな輪が、お互いにささえ合い、それが大きな力となつていく赤見小らしさがでているということです。色の使い方がとてもカラフルで、夏らしい元氣いっぱいのかべ新聞に仕上げることができました。みんなで協力し、優秀賞をいただきました。それも二年連続と聞いてとてもうれしく思いました。

子ども会行事も残り少なくなつてきましたが、クリスマス会やお別れ会など予定されていますので、今からとても楽しみです。

最高学年として最後まで一つ一つ、子ども会行事に参加していきたいと思います。



みんなで協力し、優秀賞をいただきました。それも二年連続と聞いてとてもうれしく思いました。

子ども会行事も残り少なくなつてきましたが、クリスマス会やお別れ会など予定されていますので、今からとても楽しみです。

最高学年として最後まで一つ一つ、子ども会行事に参加していきたいと思います。



西伊勢町連区 西更屋敷子ども会

六年 小川 珠璃



今伊勢町連区 西更屋敷子ども会

六年 服部 光希

西更屋敷子ども会は毎年全員でかべ新聞を作つてきましたので、今年も六年生が中心になり全員で作りました。震災があり絆の大切さを知りました。一人一人の子どもが手をつなぎ、子ども会という小さくなつながりが出来、小さなつながりが、たくさんたくさん集まり、大きな世代を越えた絆のつながりになる事を願い、西更屋敷子ども会のみんなが手をつないだ、にがお絵にする事にしました。

低学年の子ににがお絵を書く大きさをうまく伝える事はむずかしいかもしれないという不安がありますが、みんな一生けん命に、にがお絵を書いてくれました。

ぼくは一年生の時、六年生の人によさしくしてもらいました。そして、今、低学年の子に教えてあげたり、やさしくしてあげる事が次々の世代の子たちにつながつていくんだと、かべ新聞を作りながら強く感じました。



▲ 楽しい体験をいっぱいすることができたよ！

福祉とボランティア活動展

大和町連区 観音寺子ども会

六年 小川 珠璃

私は、十月二十日に一宮スポーツ文化センターで行われた「福祉とボランティア活動展」に行きました。四階の子ども会のコーナーではバルーンアートや紙皿のブーメランなど身近な物を使つた簡単で楽しい工作の体験などがありました。バルーンアートは小さい子に人気で、

ボランティアのお姉さんに教えてもらいながら、楽しそうに作つていました。工作コーナーの周りにはかべ新聞がはつてあり、ほかの連区の新聞なども見てまわりました。かべ新聞のタイトルを毛糸テイアのお姉さんたちも優しくて、楽しい時間を過ごすことができまし

会長・指導部長・指導者代表研修会

今伊勢町連区 西目久井子ども会
指導者 古池真由美

多くの連区の指導者さんの意見を聞く事が出来ました。その中でも印象に残った意見がありました。



△意見をたくさん出してね

指導者代表研修会に参加して、多くの連区の指導者さんの意見を聞く事が出来ました。その中でも印象に残った意見がありました。

まず、子ども会の会員さんの中に、途中で退会される方が多くて困るという意見があり、それについてある子ども会さんから、六年生だけに特別な行事（キャンプに行く）を行うので途中退会はないとの意見がありました。予算や役員さんの苦労を考えると大変だと思いましたが、とてもいい取り組みだと思いました。

また、子ども会の費用を捻出するのに苦労したという意見がありました。西目久井ではアルミ缶を集めの活動を作っている子ども会があり、すばらしい活動だと思いました。

最後に私もですが指導者を勤める事で子ども達や地域の方と交流する事が出来てとてもよかったですとの意見がありました。

これらの子ども会活動がよいものになるように、研修会で学んだ事を新しい指導者さんに伝えています。

奥町連区 前四子ども会
指導者 加藤由紀美

先日、代表研修会に参加しました。他の地域の方々との交流の中で色々な意見を聞く見がありました。私ははじめどなたも

不安で一杯のスタートでしたが「最後は指導者をやって良かった」との声が多く聞かれました。置かれた状況をポジティブに捉え、指導者として活動していく中で、親として、また人としての成長がそこにつつたように思います。研修会では様々な問題点が浮かび上りましたが、これから課題として考えていかなければならぬのは、大人の都合で子ども会から脱退してしま

う子供がいるという事でした。大半の方が仕事を持ちはがりよいものになるように、研修会で学んだ事を新しい指導者さん

全てを任せるのでなく、周囲の保護者の方も協力し、皆で運営していく必要がある様に思います。そして、時代の流れに沿った新しい試みや、流れを存続していく上で、大切な要因になるのではないかと思います。子供達に異学年との交流を持たせてあげ、保護者同士の交流を深める事が明るい地域づくりに繋がり、人と人との和も広がるのではないかと感じた一年でした。

も会を存続していく上で、大変える勇気を持つ事も、子ども会を存続していく上で、大切な要因になるのではないかと思います。子供達に異学年との交流を持たせてあげ、保護者同士の交流を深める事が明るい地域づくりに繋がり、人と人との和も広がるのではないかと感じた一年でした。

そこで、私たちジュニアリーダーは小学校五年生から高校二年生までのメンバーで活動しています。市や県が主催している行事に参加するほか、市内の子ども会行事を盛り上げに行ったりもします。人前で話すことは緊張するし、失敗してしまうこともあります。が、全員が日頃の練習の成果を発揮できるよう頑張っています。みなさんの子ども会でも是非私たちを呼んで下さい。

分科会のまとめ

良かつた点

- ・子ども達が気楽に声をかけてくれるようになった。
- ・行事を土日ではなく夏休み等の平日に行うようにした結果参加人数が増えた。
- ・行事を終えた時の達成感が味わえた。

問題点

- ・行事がスムーズに進み、積極的に参加するようになつた。
- ・六年生が司会するなどしたら親同士が知り合いになること
- ・富士連区 県社協会長表彰
- ・丹陽町連区 屋市公会堂で行われた
- ・萩原町連区 西御堂子ども会
- ・向山連区 エムズ子ども会
- ・大志連区 カナリヤ子ども会
- ・起連区 西五城北子ども会
- ・開明連区 小原子ども会

表彰

去る1月24日、愛知県子ども会連絡協議会の表彰式が名古屋市公会堂で行われました。

次

の

季節

が

ま

た

と

思

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

い

う

な

</